



にし たさん 西田三十五県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

住民の交通安全を県へ訴え!

地域の道路整備で要望

佐倉市特集 2月県議会予算委員会

佐倉市議(3期)から県議会へ活躍の舞台を移し、すでに県議会内でも若手・中堅のリーダー格と目されている西田三十五(にし たさん)県議は、2月定例議会の予算委員会に登壇し、地域の道路問題を真っ先に取り上げ、市民の声を県政へしつかり届けました。

また、文教常任委員長を2度も務めるなど、文教のエキスパートとして知られる西田



舟戸大橋かけ替え問題で住民の安全のために早期実現を要望する西田県議

舟戸大橋かけ替え

地質調査を実施へ

西田議員 舟戸大橋かけ替え問題では、昨年9月定例県議会でもパネルを使い、その危険性を訴えましたが、今後の検討内容はどのようなものでしょうか。

道路整備課長 来年度は、橋梁や迂回路設計の基礎資料となる地質調査を実施する予定です。

今後の検討内容としては、橋の構造、取り付け位置、迂回路、工事の施工方法など

八千代バイパス

大型車進入防止の看板設置

西田議員 次に、平成23年度に佐倉市井野地先で国道296号八千代バイパスの一部区間が開通予定ですが、バイパスにつながる周辺道路に規制を無視した大型車が進入し、自転車通学の生徒や住民が大変危険な状況になることが懸念されています。私は、周辺道路への大型車進入を防止するため、バイパスの手前からこの道路は工事のため、八千代方面への通り抜けはできません」といった予告看板

を設置すべきと思います。そこで伺います。八千代バイパスにつながる周辺道路への大型車進入防止の予告看板を設置すべきと思いますが、どうでしょうか。

道路整備課長 大型車規制の関係にお答えします。来年度の八千代バイパスの一部区間供用に向け、現道の国道も含めた周辺道路の安全対策を検討しており、大型車進入防止予告看板の設置が必要だと考えております。

要望 舟戸大橋の危険性は非常に高いものです。ぜひ、早急なかけ替えに向け、スピード感をもって、関係機関との協議を進めてほしいと思います。早期の実現を強く要望しておきます。

市民の声を県政へ

●県政や佐倉市での身近なご相談、ご要望をお寄せ下さい。

西田三十五 県事務所

〒285-0837 佐倉市王子台6-1-8
TEL 043-489-2312
FAX 043-489-2401

お知らせ
西田県議の県議会での質疑は、県議会のホームページの「ネット中継」でご覧いただけます。

今後、看板の設置に向けて地元佐倉市、佐倉警察署等の関係機関と設置箇所等の協議を実施してまいります。
西田議員 前向きな答弁ありがとうございました。予告看板の設置をよりよくお願いします。

文教のエキスパート

佐倉市特集・2月県議会予算委員会

「教育」こそ政治の最重要課題

道徳教育の大切を訴え！

西田議員 道徳教育について伺います。学校における道徳教育について、現在作成している映像教材はどのような内容か。

教育政策課長 道徳の映像教材については、今年度は、中学校用と高等学校用をそれぞれ作成しているところです。

中学校用の映像教材は、大学受験に失敗し目標を失

った主人公が、上総掘りの技術を使って国際貢献している青年と出会い、再び自分の希望に向かって歩き始めるという内容です。

また、高等学校用の映像教材は、サッカー選手として将来を嘱望されていた主人公が、事故で生きる希望を失うが、車イスバスケットに出会い、人間として成長していくという内容で

「遊・友スポーツランキングちば大賞」印南小受賞に立会う西田県議



「遊・友スポーツランキングちば大賞」印南小受賞に立会う西田県議

体験通じて道徳性を高め

西田議員 道徳教育推進のための基本的な方針に基づいて、平成23年度はどのような道徳教育にとりくんでいくのか。

県教育長 平成23年度は、学校段階ごとに学習内容の重点を示した「千葉県道徳教育の指針」を踏まえ、発達段階に応じて子どもたちの内面に根ざした道徳教育を推進してまいります。

具体的には、この指針に基づき、①小学校用の映像教材及び指導資料の作成②本年

度作成した映像教材の効果的な活用方法についての実践研究③高等学校の学習内容等の検討④教職員の研修の充実などに取り組んでまいります。

日本人は品格ある民族

西田議員 平成23年度に作成する小学校用の映像教材はどのような内容か。

教育政策課長 小学校用の映像教材は、児童の心に響き、内面に根ざした道徳性を高められる内容にした

と考えています。また、映像教材を視聴した後、意見の発表や話し合いを通じ、発達段階に応じて「いのち」のつながりと輝きにつ

いて深く考えることができよう、教員用の指導資料を合わせて作成したいと考えています。

子供たちの外遊び奨励を

西田議員 子どもたちの安全確保の上から、放課後や休日の子ども同士の外遊びがなくなっているが、この現状をどう考えるか。

体育課長 子どもたちが外遊びをして、体力を高めたり、仲間と触れ合うことは大切なと考えています。

合わせて、読書活動や体験活動などを推進し、子どもたちがさまざまな体験を通じて、道徳性を高めていくことができるよう努めてまいります。

西田議員 家庭や地域社会でのしつけが十分とは言いがたい現在、学校での道徳教育は日本社会のモラルを維持する上で大変重要であり、千葉県が全国に先駆けてその充実を努めていることはすばらしいことだと思

います。幕末に日本を訪れた外国人は、「日本人は道徳性の高い、品格のある民族」と驚いたと言います。このすばらしい伝統を絶やさぬよう、今後とも道徳教育に努力していただきたい。

県教委では、学校の昼休み等に仲間と一緒に7種類の運動に取り組む「遊・友スポーツランキングちば」を奨励しています。

西田議員 全国初となる「スポーツ鬼ごっこ」の公式大会が佐倉市で開催されました。私は、このような新

たな取り組みが、子どもたちの健全育成に重要だと思

西田議員 私は、子どもたちが思い切り外で友だちと体を動かして遊ぶ姿が少なくなっていることを大変危惧しております。半面、子どもたちの安全面も考える必要があります。

体育課長 県教委としても、このような外遊び的要素を取り入れた「新たに考案されたスポーツ」が、佐倉市での開催を契機に、今後多くの地域に広まり、子どもたちが体を動かす機会が増えることを期待しています。

その一つの打開策として、今回紹介した「スポーツ鬼ごっこ」などの新しい遊びを積極的に広めてほしいと思います。

西田議員 「ゆめ半島千葉国体」に続き、次の山口国体へ向け、引き続き競技力向上を図るべきと思うが、当初予算案ではどのように措置しているのか。

今後国体での千葉県選手団の活躍を期待するところであり、たゆまぬ競技力向上に努めていきたい。

私は「教育」こそ政治の最重要課題だと考え、文教常任委員会に長く所属し、2度も文教常任委員長を務めさせていただきました。森田知事の「教育立県ちば」に全面的に賛同しており、知・徳・体のバランスの取れた、すばらしい教育を実践していただくよう、お願いします。

競技力向上を要望

要望 例県議会、さる12月定例県議会、議員提案の形で成立した「千葉県体育・スポーツ振興条例」に基づき、

体育課長 平成23年度は、競技力向上を図るため、2億円の当初予算を計上しました。

西田三十五県議プロフィール

経歴

- 昭和39年10月 佐倉市生まれ
- 昭和63年 3月 拓殖大学政経学部卒
- 平成 3年 4月 佐倉市議会初当選(3期連続当選)
- 文教福祉常任委員会委員長
- 経済環境常任委員会委員長
- 平成15年 4月 県議会議員初当選(2期連続当選)
- 文教常任委員会委員長(2回)

現職

- 県議会 文教常任委員会委員
- 議会運営委員会委員
- 自民党県連 広報本部副本部長
- 組織本部委員
- ちば自民党 青年局長